

流域広報レポート

平成29年度 大和川水防・大阪府地域防災総合演習を行いました！

災害時に地域住民の生命や財産を守るため、水防団、行政、企業、学校の地域に関わる多様な参加機関のもと、「防災技術を次世代へ、的確な情報を住民へ～地域をまもれ！みんなの防災力で～」をテーマに、防災技術の向上と伝承及び防災関係機関の士気高揚を図るとともに、地域住民がいざという時、避難行動にうつれるよう実践的な演習を実施しました。

演習概要

- 日時 平成29年5月13日(土) 9:00～12:00
- 会場 大和川右岸(大阪府藤井寺市川北地先)
- 参加人数 1,500人(来賓・一般見学者含む)
- 参加機関 49機関
- 参加者 石井国土交通大臣、松井大阪府知事、吉村大阪市長など

開会式

開会式では、石井国土交通大臣、松井大阪府知事、吉村大阪市長、協全国水防管理団体連合会副会長にご挨拶を頂きました。



石井国土交通大臣



松井大阪府知事



吉村大阪市長

協全国水防管理団体
連合会副会長

実施した主な演習

■ 水防工法訓練

水防団による訓練
(改良越水止めネット工)水防団による訓練
(釜段工)玉手山学園の学生及び職員
による積土のう工タイムラインに沿った情報伝
達訓練(柏原市長他7府市)

■ 関係機関との連携による総合的な訓練



要配慮者施設による避難訓練



警察と連携した迂回誘導訓練



親子で学ぼう土のう作り



大和川博士による水防工法説明

■ 展示・体験コーナー

閉会式

閉会式では、池田近畿地方整備局長の講評、水防指揮官へ感謝状授与の他、水防功労者の功績を紹介しました。



池田近畿地方整備局長



感謝状授与



水防功労者の紹介

訓練のポイント

- 大雨の中で、実践的な訓練を実施。
- 要配慮者施設や特別支援学校の方が参加し、避難訓練を実施。
- 将来を担う学生(2校)が防災技術向上と伝承を目的に積み土のうに参加。また、展示ブースでは、一般の方を対象に水防工法の詳しい説明を実施。
- NHKや産経新聞など、報道機関7社(テレビ2社、新聞4社、ラジオ1社)で報道された。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 調査課
〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33 TEL 072-971-1381